

社協の窓

「この広報は、赤い羽根共同募金の支援を受けています」

209号

2022年8月

事務局 ☎044-0003

俱知安町北3条東4丁目

保健福祉会館内 ☎22-4150

印刷 (有)旭太陽堂印刷



*満開を迎えるじゃがいもの花

目次

- P 2…ふれあい広場「くっちゃん福祉まつり」開催中止のお知らせ
赤い羽根共同募金2022年度ピンパツジ完成
- P 3…令和3年度赤い羽根共同募金 事業及び精算報告
- P 4…令和3年度赤い羽根共同募金 歳末たすけあい募金 事業及び精算報告
花苗の斡旋配布
- P 5…いただきますの会・全町ふれあいサロン開催
- P 6…ボランティアつくし会 活動再開！
- P 7…ご寄贈いただきました！～イオン幸せの黄色いレシートキャンペーン～
- P 8…生活支援体制整備事業について
- P 9…令和3年度俱知安町社会福祉協議会事業報告
- P 10…令和3年度俱知安町社会福祉協議会決算報告
- P 11…俱知安町社会福祉協議会会員募集について

今年度のふれあい広場
「くっちゃん福祉まつり」は
中止とさせていただきます。

じぶんの町を良くするしくみ。

赤い羽根共同募金

ふれあい広場「くっちゃん福祉まつり」開催中止

例年8月末に開催しておりましたふれあい広場「くっちゃん福祉まつり」ですが、新型コロナウイルス感染症によりイベントの内容が制限される中では、このお祭りの主旨である「ふれあうこと」が未だ難しい状況であります。こうしたことから、誠に残念ながら本年度の開催につきましては、中止とさせていただきます。開催を楽しみにされていた方々には大変申し訳ございませんが、何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

倶知安町限定！

2022年度 寄付金付きピンバッジ



倶知安町共同募金委員会では、独自でデザインをした倶知安町限定の2022年度寄付金付きピンバッジが完成しました！

500円の募金でピンバッジを1個お渡しします。

500円の募金のうち、製作費を差し引いた金額が倶知安町共同募金委員会への赤い羽根共同募金となり、倶知安町内で地域福祉活動を行う団体、施設へ助成を行います。

皆さまのご協力をお願いいたします。

羊蹄山ろく6ヵ町村の共同募金委員会で ピンバッジをコラボレーションしています！



真狩村



京極町



ニセコ町



喜茂別町



倶知安町



留寿都村

それぞれ1個500円で6個集めると

『YOUTE I』となります！

倶知安町以外のピンバッジは、数量限定で『マルシェゆきだるま』様（DCMホームック倶知安店内）、『倶知安町共同募金委員会』（倶知安町保健福祉会館内）にて取り扱っています！
なお、『マルシェゆきだるま』様では、カプセルトイマシンの設置になります。
※過年度のバッジの在庫はございませんので、ご了承下さい。

令和3年度赤い羽根共同募金 事業及び精算報告

令和3年度赤い羽根共同募金 合計額 2,158,645円

《合計額の内訳について》

(単位：円)

区 分	令和3年度目標額	令和3年度実績額
街頭募金 (10月1日に実施)	100,000	88,222
職場募金 (企業や団体で従業員を対象とした募金)	120,000	69,034
各戸募金 (町内会を対象とした募金)	400,000	304,165
法人募金 (企業の社会貢献による募金)	100,000	118,500
大口募金 (各家庭を対象とした募金)	1,555,000	1,326,415
篤志募金 (篤志の方による善意の募金)	10,000	122,314
学童募金 (学校の児童・生徒を対象とした募金)	100,000	35,145
その他 (ピンバッジ、自動販売機等による募金)	140,000	94,850
合 計	2,525,000	2,158,645

なお、令和2年度に皆さまからご協力を頂きました募金につきましては、俱知安町社会福祉協議会の事業で令和3年度に下記の事業への助成を行いました。

事業名：給食サービス事業
 事業精算額：2,374,000円
 助成額：200,000円
 障がいのある方や高齢者の一人暮らし及び夫婦世帯を対象として、火曜日と金曜日の週2回、お弁当を配食し、孤立感の解消と健康維持、安否確認を給食サービスボランティア28名の協力により実施しました。

事業名：地域子ども会育成事業
 事業精算額：250,000円
 助成額：50,000円
 子ども会リーダーの育成、地域間交流のための各種事業の実施と参加、青少年の健全育成や非行防止への取り組み、教育機関や青少年育成関係団体との密な連絡調整を行い、青少年の健全育成を図りました。

事業名：社協広報「社協の窓」発行事業
 事業精算額：1,172,109円
 助成額：681,601円
 社協の行う各種事業、取り組みについて、関係団体や地域住民の活動等を掲載した広報誌を年4回(30,670部)発行し、地域住民の福祉活動への喚起啓発に取り組みしました。

事業名：ボランティア指定校活動育成事業
 事業精算額：280,000円
 助成額：90,000円
 町内の小学校5校(うち分校1校)、中学校1校、高等学校2校の児童・生徒を対象とし、社会連帯の精神を養うとともに、児童・生徒を通して家庭及び地域社会の啓発を図りました。

なお、福祉フォーラム事業、ふれあい広場事業につきましては、助成の申請を行い、助成が決定しておりましたが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により事業を中止し、北海道共同募金会へ助成金の返還を行っております。

事業名：福祉フォーラム事業
 事業予算額：200,000円
 助成決定額：100,000円
 返還額：100,000円
事業名：ふれあい広場事業
 事業予算額：850,000円
 助成決定額：300,000円
 返還額：300,000円

令和3年度歳末たすけあい募金 事業及び精算報告

令和3年度歳末たすけあい募金額 ▶ 488,008円

令和3年度に皆さまからご協力を頂きました募金につきましては、下記のとおり助成を行いました。

【社会福祉法人俱知安町社会福祉協議会】

事業名：歳末見舞金贈呈事業

件数：33件（低所得者世帯13件、長期療養患者12件、施設利用者5施設【（社福）俱知安福祉会、（社福）黒松内つくし園、（社福）愛和福祉会、（医）白樺会老健麗華苑、認定NPO法人ともに】、障がい児者等事業所3法人【（特非）俱知安町手をつなぐ親の会、（特非）MiMaTa、（特非）しりべし地域サポートセンター】

助成額：659,000円

地区民生委員による調査のもと、生活保護世帯を除く要保護世帯（低所得者世帯）他見舞金支給が必要と思われる方、半年以上入院加療をされている方、町内の社会福祉法人等の施設利用者並びに特定非営利活動法人に贈呈を行いました。

事業名：年末特別食配食事業

件数：1件（34名）

事業精算額：55,080円

助成額：50,000円

障がいのある方や一人暮らし及び夫婦世帯の高齢者を対象としている給食サービスの利用者に対し、年末に新たな気持ちで新年を迎えられるよう正月料理の配食を行いました。

町内会や公共施設、団体に 花苗の斡旋配布を行いました

俱知安町花と緑のまちづくり推進委員会では、町内の環境美化運動の一環として、町内会や公共施設、団体に安価で花苗の斡旋を行い、町内の生産者の方に花苗の育苗を依頼し、配布を行っています。今年度は、6月3日にフラワーマスター・役員等20名の協力を得ながらビニールハウスで育てられた花苗を、斡旋を受けた町内会や公共施設、団体ごとに仕分けを行いました。また、6月4日には花苗の配布を行い、現在はそれぞれの団体ごとに水やり、草取りに労力を注いでいただいているところです。

それぞれの町内会や公共施設、団体の方には今後ともこまめな水やり、草取りをお願いし、また町内にお住まいの皆様には育てられた花を楽しんでいただければと思います。



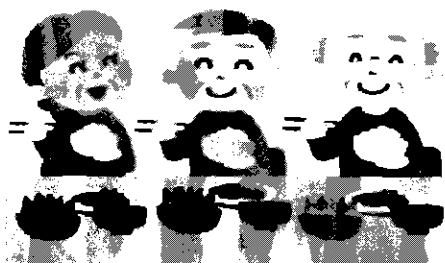
一緒に食べて笑顔になろう（いただきますの会）

今回、新型コロナ禍で外出しづらい環境となり、友達と気楽に会い、楽しい時間を過ごす機会が減り、特に誰かとご飯を食べるのも色々考えると不安で、食事は一人で食べていたという声があちらこちらから届き、ついには自宅にこもりがちになってしまった方が増えている現状を受け、社会福祉協議会では少しでも外に出る機会と楽しみを持っていただきたいとの思いで、5月26日（木）に「いただきますの会」を開催しました。

この日のメニューは2種類のカレーと副菜、デザートでした。参加者の方にも好評で「一人だとカレーは作らないから、美味しい」とおかわりをされる方もいて、笑顔と楽しそうな笑い声が聞こえました。

今後不定期ですが、内容を色々工夫しながらこの会を開催していく予定となっております。

※原則、介護サービスを利用していない65歳以上の独居の方、または高齢夫婦世帯の方が対象の事業となります。



全町ふれあいサロン開催

第3回ふれあいサロンを6月15日（水）に開催しました。

本来の開催予定より遅れましたが、役場福祉医療課の協力のもと今回は身体測定を行い、血圧、握力測定など体力測定をメインに行いました。その中でも、自分では測定できない歩行の速さを測り、自身の身体状況の目安もわかりました。また、様々なアンケートにも回答していただき、頭も身体も共に少し疲れたご様子でしたが、美味しいスイーツで糖분을補給し、更に、3分間足踏み運動を軽快な音楽と共に着席したまま行いました。腕と足が段々一緒に動いてしまったり、余裕の3分間がされど3分間と長く感じ、最後には疲れながらも楽しかったと話されていました。特別な運動でなくても、健康寿命を考えるきっかけになったのではないかと思います。

これからも色々な企画を考え「笑おう！楽しもう！繋がろう！」を合言葉に、楽しく開催していければと思います。



活動再開！（ボランティアつくし会）

コロナ禍により長らく活動を停止しているボランティア団体も多いと思いますが、感染者も減少してきており、活動も徐々に再開されはじめました。その中で、6月21日（火）につくし会のみなさんで久しぶりのウエスづくりの活動がありました。前回活動されたのがコロナ禍となる前でしたので、約2年ぶりの活動になります。活動停止中も個人でウエスを作っていた方もいらしたようですが、やはりみんなで集まって行くと作業スピードが違います。出来上がったウエスは『くっちゃん保育所ぬくぬく』へお届けし、大変喜ばれました。



ご寄贈いただきました！

～イオン幸せの黄色いレシートキャンペーン～

イオン北海道㈱マックスバリュ倶知安店様より「イオン幸せの黄色いレシートキャンペーン」の取り組みとして51,600円分のギフトカードの寄贈を受け、ボランティア活動時に使用する不織布マスクや除菌ウェットティッシュなどの新型コロナウイルス感染症予防物品と商品交換しました。

この「イオン幸せの黄色いレシートキャンペーン」は、毎月11日のイオン・デーにお買い物をし発行される黄色いレシートを、お客様が応援したい団体に店内備え付けのBOXへ投函するシステムで、BOXに集まったレシートの合計金額の1%分のギフトカードを寄贈していただくというものです。

いただいた物品を活用し、今後のボランティア活動に役立てまいります。

イオン北海道㈱マックスバリュ倶知安店様ありがとうございました。



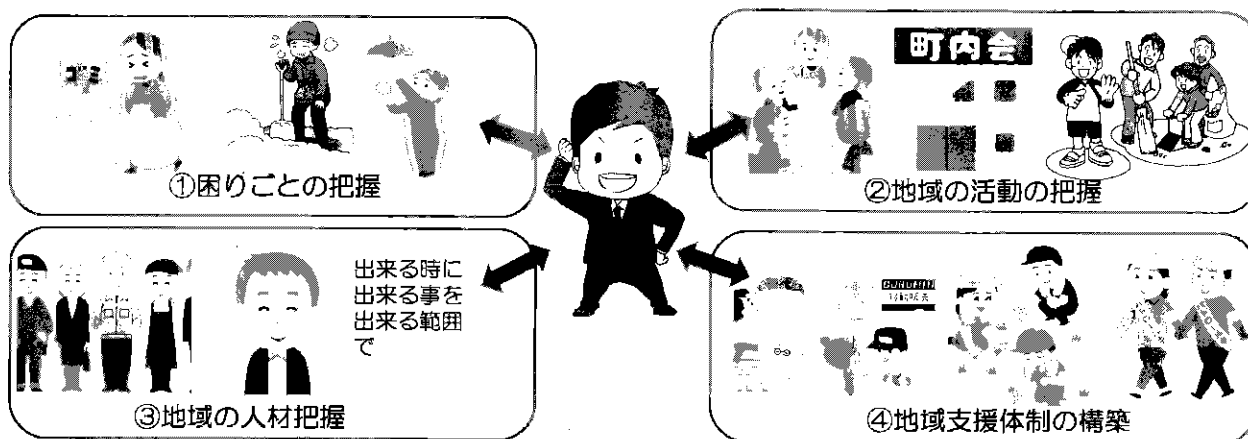
地域みんなでやる助け合いのまちづくりしませんか？

年齢を重ねても住みなれた地域で暮らすために、地域住民が主体となって助け合いの輪を広げ、安心して生活できる取り組みが全国的にも進められています。

その取り組みが「生活支援体制整備事業」といいます。

社会福祉協議会は地域の皆さんと話し合い、より良い地域をつくるためのお手伝いをします。

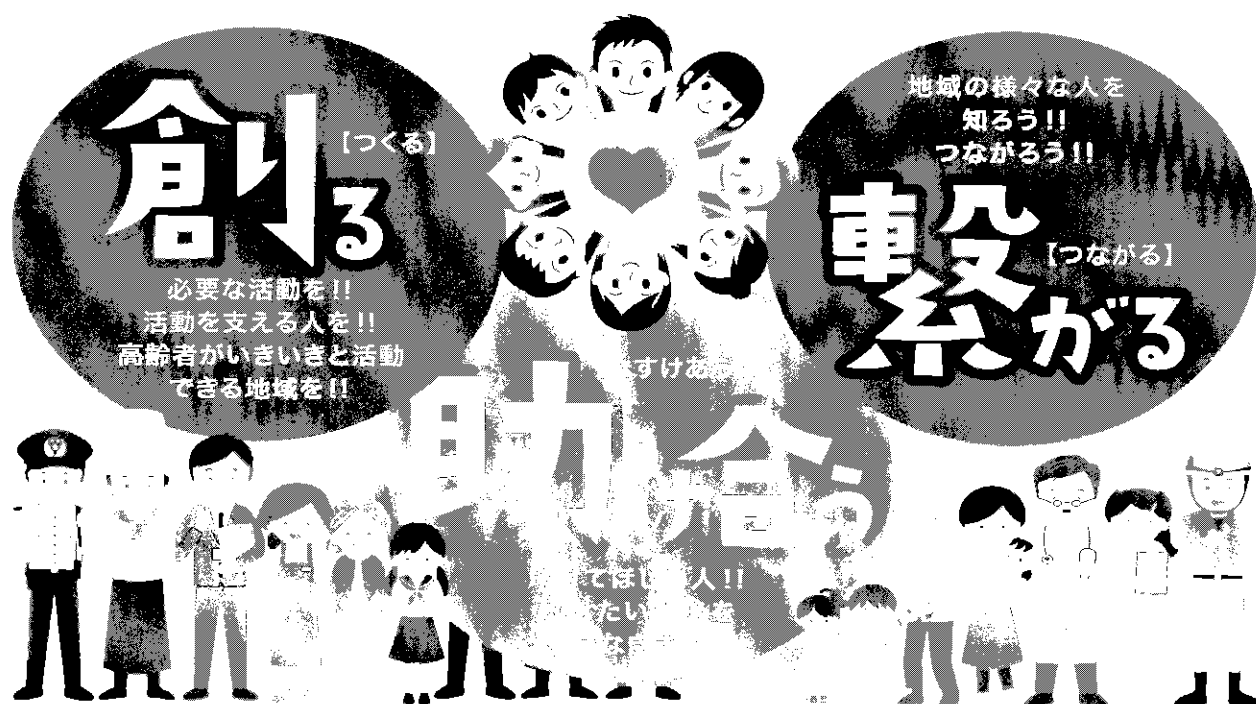
皆様が住み慣れた地域より良い生活ができるように、身近な地域での支え合いを推進し、皆で支え合う地域づくりのお手伝いをします。



誰もが住み慣れた地域で生活が続けられるように①「地域の困り事」②「地域の活動」③「地域の人材」を把握し、④地域の皆さんと支援体制構築を目指します。

生活支援コーディネーターが皆さんの地域にお邪魔しますので、お話を聞かせてください！

出張説明会等もしていますので、お気軽にお声掛け下さい！！



令和3年度 社会福祉法人俱知安町社会福祉協議会 事業報告

《 福祉推進振興事業 》

■俱知安町社会福祉協議会広報誌「社協の窓」の発行

令和3年度は、5月、8月、10月、1月と4回発行し、社会福祉協議会の行う各種事業、取り組みについて地域住民の理解促進を得られるよう努めた他、関係団体や地域住民の活動について掲載し、地域住民の福祉活動への喚起啓発に取り組みました。

■対象を限定しないあらゆる相談への対応（総合相談）

日常生活の様々な場面において生じる不安、心配、悩みごと等の相談を職員が随時受け付け、相談者が抱える問題の整理、助言やその内容に応じた関係機関の相談窓口や制度等の説明、福祉サービス等の紹介等、相談者の自己決定権を尊重し、関係機関との連携により問題解決へ導くよう努めました。

（令和3年度 相談受付数 117件）

■歳末物資配分並びに歳末見舞金の給付

低所得者世帯（生活困窮世帯）が寒さの厳しい年の瀬を迎え、またコロナ禍における生活苦の中、少しでも明るいお正月を迎える事ができるよう、町民の皆様からの寄贈を受けた委託物品を配分しました。また、各地区の民生委員と連携して一般困窮世帯（13世帯）と長期入院療養者（12名）に対して歳末見舞金を給付しました。

■手話奉仕員養成講座・入門課程（町委託事業）

手話語彙及び手話表現技術を習得した者を養成する事により、意思疎通を図る事に支障がある障がい者の円滑な日常生活及び積極的な社会参加を助長することを目的として、俱知安町から委託を受け、実施しました。

（受講者数 7名【うち修了証発行者 6名】）

■日常生活自立支援事業（福祉サービス利用援助事業）

高齢や障がい（知的障がい、精神障がい）により日常生活の判断能力に不安を感じている方に対し、福祉サービスの利用手続きや日常的な金銭管理等の支援を行いました。

《 住民組織活動事業 》

■福祉のまちづくりの推進

（1）地域福祉活動推進等の普及事業として、コミュニティ実践地域の促進を図る為、地域福祉活動推進地区として指定し、活動費を交付しました。（10地域コミュニティ協議会）

（2）地域福祉活動推進等の普及事業として、住民参加を主体とする各種福祉活動の企画、実践とその円滑な運営の支援となるよう地域福祉活動推進普及助成金を交付しました。（49町内会・自治会・連合会）

■ボランティアセンター事業

（1）ボランティア団体の活動活性化を図ると共に、各ボランティア団体が自発的に活動を行う事ができる環境づくりと育成に努めました。（13団体登録）

（2）ボランティア協力校を指定し、支援を行いました。

■ふれあいサロン事業

地域に住む人々が気軽に集まり、仲間づくりの輪を広げる事や介護予防の拠点として地域の絆づくりを進める事ができ、町内会や地域コミュニティ等の住民により組織されたグループや団体により開設がなされ、町内会等住民組織の活性化と地域福祉活動の増進が図られるよう取り組みました。

（令和3年度開設 7サロン）

また、町内のサロン利用者を対象とした全町ふれあいサロンを2回開催しました。

■社会福祉協議会保有物品の有効利用

社会福祉協議会で保有している物品を貸し出し、学校やボランティア団体等の活動での活用により地域組織活動を支援しました。

《 在宅福祉事業 》

■給食サービス事業

障がいのある方や高齢者の一人暮らし及び夫婦世帯を対象として、火曜日と金曜日の週2回、お弁当を配食し、孤立感の解消と健康保持、安否確認を給食サービスボランティア28名の協力により実施しました。

■福祉有償運送事業（移送サービス事業）

公共交通機関を利用する事が困難な障がい者、要介護高齢者等で他に移送手段を持たない場合における通院等の外出の利便を図る為、福祉有償運送の登録により移送支援体制をつくり、在宅で生活を維持できる地域づくりの推進に努めました。

■福祉機器の貸与事業

要介護者とその家族の在宅生活を支える為、在宅介護用品の無料貸出を行いました。

地

《 心配ごと相談事業 》

■心配ごと相談所の開設

毎週木曜日（祝祭日を除く）の午後に民生委員児童委員協議会から選任された常任相談員8名により開設しました。また、各地区民生委員の方には地域住民の日常的な相談先として、様々な相談に応じて頂きました。

域

《 生活福祉資金貸付事業（道社協委任事務） 》

■生活福祉資金貸付制度

特例貸付（コロナ緊急小口/総合支援資金）

コロナ禍における年度当初からの新型コロナウイルス感染症の影響で多くの休業事業者等の収入減少があり、緊急的な生計維持のため、特例措置による緊急小口資金や総合支援金の窓口を設けました。（相談受付件数 274件）

福

《 愛情金庫貸付事業 》

低所得者世帯で日常生活は維持しているものの、不時の出費により生計の維持が困難な状況となった方に対し、衣食住その他生活の為に必要な応急資金の貸付並びに貸付世帯へ生活安定の為に相談、助言及び償還指導を担当地区民生委員と協働で行いました。（令和3年度相談受付件数 30件 1,315,000円）

社

《 慶弔事業 》

■出生祝の贈呈

子どもの誕生を祝い、出生届の際に町を通じて町内商店からの預託商品券を贈呈しました。

■弔意

不幸にも亡くなられた故人並びに遺族へ町内葬儀社を通じて灯籠を供え、蠟燭並びに弔電を供し、弔意を表させて頂きました。（103通の弔電、弔意）

部

門

《 共同募金運動 》

社会福祉法人北海道共同募金会、俱知安町共同募金委員会と共に10月1日から翌年3月31日まで赤い羽根共同募金運動、12月1日から31日まで歳末たすけあい運動に参画し、民間の社会福祉活動の活動支援する共同募金運動に取り組みました。

在

宅

福

《 俱知安町老人デイサービスセンター事業報告 》

■通所型介護予防事業

要支援、予防事業対象及び要介護状態に陥る可能性の高い特定高齢者に対し、介護の必要な状態にならないよう、各利用者間との交流を持つ機会を設け、これらを深める事で、社会的孤独感の解消を図る為に介護予防サービスを提供しました。

■指定通所介護及び第1号通所事業（通所介護相当サービス）

要支援、予防事業対象及び要介護の認定を受け、通所介護を利用する方に対し、心身の機能の維持増進を図り、家庭において自立した生活が送られるようサービスを提供しました。

■転倒予防教室の実施

令和3年度もコロナ禍により外部講師に依頼することができず、職員が講師となり、老人デイサービス利用者の皆さんと一緒に開催いたしました。

■会議及び研修等の参加

社

部

門

《 俱知安町社会福祉協議会ヘルパーステーション事業報告 》

■軽度生活支援事業（町委託事業）

介護保険サービスを利用されない方が軽度な支援を要する高齢者を対象に、家事や外出等のお手伝いや健康状態の把握、生活相談等のサービス提供により安否確認、孤立感の解消を図り介護予防に努め、利用者の自立と安定した生活の継続の為に、実施しました。

■高齢者等訪問サービス事業（町委託事業）

概ね65歳以上で介護保険のサービスを利用されない高齢者、障がい者の世帯を対象に、健康やその他生活面での相談、助言等を定期的に訪問して行い、健康や生活における相談助言を図りました。

■指定居宅サービス訪問介護、介護予防及び日常生活支援総合事業（介護保険法）

介護保険制度による要介護認定を受けた方を対象に、意思や人格を尊重し、利用者が居宅において自立した日常生活を営めるよう、家事援助、身体介護サービス、介護予防及び日常生活支援総合事業により、生活全般にわたる援助を行うとともに、介護予防により自立を促進するよう努めました。

■指定障がい福祉サービス事業（障がい者総合支援法）

障がい者総合支援法による身体障がい者に対し、人権を擁護し居宅において自立した日常と社会生活を営む事ができるよう、意思、人格を尊重し、状況と置かれている環境に応じた家事や身体介護のサービスの提供と相談、助言、その他生活全般に渡る居宅介護サービスを提供し、自立した生活の安定と援護に努めました。

■会議及び研修等の参加

令和3年度 俱知安町社会福祉協議会決算書

法人合計 資産収支計算書 自 令和3年4月1日 至 令和4年3月31日 (単位:円)

項目	予 算	決算額	差 異
収入			
会費収入	2,671,000	2,722,000	-51,000
寄附金収入	1,980,000	2,092,835	-112,835
経常経費補助金収入	45,883,000	46,175,321	-292,321
受託金収入	28,419,000	28,538,400	-119,400
貸付事業収入	3,000,000	908,000	2,092,000
事業収入	2,044,000	2,938,610	-894,610
介護保険事業収入	19,370,000	20,455,037	-1,085,037
障害者福祉サービス等事業収入	98,000	123,900	-25,900
受取利息配当金収入	14,000	973	13,027
その他の収入	50,000	1,237,800	-1,187,800
事業活動収入計(1)	103,529,000	105,192,876	-1,663,876
支出			
人件費支出	76,950,000	73,186,141	3,763,859
事業費支出	9,179,000	6,115,403	3,063,597
事務費支出	16,610,000	13,882,015	2,727,985
貸付事業支出	3,000,000	1,315,000	1,685,000
共同募金配分金事業費	704,000	704,000	0
助成金支出	2,127,000	1,508,940	618,060
支払利息支出	436,000	435,019	981
事業活動支出計(2)	109,006,000	97,146,518	11,859,482
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	-5,477,000	8,046,358	-13,523,358
収入			
施設整備等収入計(4)	0	0	0
支出			
固定資産取得支出	793,000	877,800	-84,800
ファイナンス・リース債務の返済支出	888,000	887,261	739
施設整備等支出計(5)	1,681,000	1,765,061	-84,061
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	-1,681,000	-1,765,061	84,061
収入			
その他の活動収入計(7)	0	0	0
支出			
基金積立資産支出	4,001,000	4,000,549	451
積立資産支出	514,000	513,020	980
その他の活動による支出	2,433,000	3,456,520	-1,023,520
その他の活動支出計(8)	6,948,000	7,970,089	-1,022,089
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	-6,948,000	-7,970,089	1,022,089
予備費支出(10)	140,000	0	140,000
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	-14,246,000	-1,688,792	-12,557,208
前期末支払資金残高(12)	33,903,000	31,739,299	2,163,701
当期末支払資金残高(11)+(12)	19,657,000	30,050,507	-10,393,507

社会福祉協議会の決算書は、社会福祉法人会計基準に基づき、資金収支計算書、事業活動計算書、貸借対照表の計算書類と附属明細書、財産目録を作成しています。

この『社協の窓』では紙面の都合上、資金収支計算書と貸借対照表のみの掲載となっておりますが、その他の計算書類等は、社協ホームページに掲載している他、社会福祉協議会の事務所に置いておりますので、どなたでもご自由にご覧下さい。

法人合計

貸借対照表

令和4年3月31日 現在

(単位:円)

資産の部				負債の部			
	当年度末	前年度末	増 減		当年度末	前年度末	増 減
【流動資産】	34,136,381	35,743,429	-1,607,048	【流動負債】	9,182,201	8,976,097	206,104
現金預金	30,246,062	27,332,638	2,913,424	事業未払金	4,085,874	4,004,130	81,744
事業未収金	3,890,319	8,410,791	-4,520,472	その他の未払金			
未 収 金				1年以内返済予定リース債務	991,933	509,457	482,476
未収補助金				預 り 金			
未収収益				職員預り金			
前払費用				借 受 金			
短期貸付金				賞与引当金	4,104,394	4,462,510	-358,116
仮 払 金							
徴収不能引当金							
【固定資産】	96,617,441	86,576,972	10,040,469	【固定負債】	37,423,498	32,368,855	5,054,643
(基本財産)	1,000,000	1,000,000		リース債務	2,275,108	1,190,005	1,085,103
定期預金	1,000,000	1,000,000		退職給付引当金	35,148,390	31,178,850	3,969,540
(その他固定資産)	95,617,441	85,576,972	10,040,469	負債の部合計	46,605,699	41,344,952	5,260,747
建 物	439,849	382,118	57,731	純資産の部			
構 築 物				【基 本 金】	1,000,000	1,000,000	
機械及び装置				【基 金】			
車輻運搬具	580,941	919,740	-338,799	基 金			
器具及び備品	1,055,048	559,635	495,413	【国庫補助金等特別積立金】	5,675	7,565	-1,890
有形リース資産	2,993,543	1,544,508	1,449,035	【その他の積立金】	57,565,186	53,564,623	4,000,563
ソフトウェア				福祉基金積立金	54,528,670	50,528,121	
投資有価証券				人件費積立金			
長期貸付金				修繕積立金			
貸付事業等貸付金	871,000	464,000	407,000	備品等購入積立金			
退職手当積立基金預け金	25,354,210	21,897,690	3,456,520	退職共済積立金			
退職給付引当資産	9,794,180	9,281,160	513,020	愛情金庫積立金	3,036,516	3,036,502	14
福祉基金積立資産	54,528,670	50,528,121	4,000,549	その他の積立金			
人件費積立資産				【次期繰越活動増減差額】	25,577,262	26,403,261	-825,999
修繕積立資産				(うち当期活動増減差額)	3,174,564	2,831,554	343,010
備品等購入積立資産							
その他の積立資産				純資産の部合計	84,148,123	80,975,449	3,172,674
資産の部合計	130,753,822	122,320,401	8,433,421	負債及び純資産の部合計	130,753,822	122,320,401	8,433,421

脚注：減価償却累計額 20,441,273円

今回掲載したものの以外の財務諸表については、本会のホームページ (<http://www.protech-web.co.jp/homepage/kutchan-syakyo/index.html>) に掲載しております。

会 員 名	口数	会 員 名	口数	会 員 名	口数	会 員 名	口数
大 加 福 鈴 岡 三 三	2	鈴 木 正 重 功 明 登 久 矢	2	伊 藤 和 幸 春 智 藤 昭 宏	2	太 田 千 英 幸 和 義 明	2
櫛 藤 坂 浩 寿 徳 鶴 勝 子	2	櫛 木 田 間 野 村 吹	2	大 小 加 岡 吉 伊	2	綿 谷 木 尻 水 内 村	2
友 彰 幸 徳 子 繁 信	2	巖 美 信 一 志 江 全	2	藤 門 野 藤 田 藤	2	佐々木 尾 清 竹 田	2

◆賛助会員

会 員 名	口数
石 本 商 店	3

◆特別会員

会 員 名	口数	会 員 名	口数
つ く し 会	1	鳩 の 会	1

不要になった掃除機を探しています

俱知安町社会福祉協議会では、ご自宅で買い替え等で不要になる掃除機を探しています。

掃除機が不足している方が多く、新しく購入することが困難な方のために、まだまだ吸引力があって使えるものがあればご寄付いただければと思いますので、是非ともご協力をお願いします。

俱知安町社会福祉協議会
TEL 0136-22-4150

ご寄付ありがとうございます

ご寄付は、それぞれの意志により、恵まれない人や努力しながらも暮らしに困る人々のため、また、地域福祉の発展向上のため活用されます。

●社会福祉事業資金は、各種社会福祉事業の実施、運営のために活用させていただきます。

●ボランティアセンターへのご寄付は、次のようになっています。

・指定寄付・・・福祉施設や団体等への使用目的を指定するご寄付は本会でもお受けしています。

本会が責任をもって指定された施設・団体等へお届けいたします。

・物 品・・・まだ使える衣類(洗濯済みのもの)や食器・家電などの日用品は、努力しながらも恵まれない方々に配分しています。年末に行っている歳末物資配分でも活用しています。

金銭のご寄付には、「寄付金控除」が受けられる領収書を発行し、金銭・物品ともに御礼状を出させていただきます。

次の方々よりご寄付をいただきました。皆様の温かいご篤志に対して厚くお礼申し上げます。

(令和4年4月より令和4年6月まで・敬称略)

森下 保子	木村タカ子	猪瀬 剛平	松橋 茂巳	高山カズコ	中村眞喜子
殿川 聖一	青柳 信之	平田 一恵	橋本喜太郎	赤木いづみ	矢田百美子
佐藤 ゆみ	妹尾 祐子	小林サチ子	瀧川 好江	森 優子	平ノ内峰行
知野 桂子	宮地 文男	永江 常吉	齋藤 崇	青木 光雄	工藤 正敏
川上いく子(旧姓 丸山)		天理教俱知安分教会			

◎社会福祉の推進を図るため、ご寄付をいただいた方の氏名を掲載させていただきます。

掲載を希望されない場合はあらかじめお申出下さい。